

平成 28 年 12 月 吉日

IBKO 国際武道空手道連盟

全日本大会実行委員会

実行委員長 坂本 恵義

第 9 回全日本空手道選手権大会のご案内

拝啓 初冬の候、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

下記の通り、第 9 回全日本空手道選手権大会を開催致しますのでご案内申し上げます。2017 年以降の大会は、代々木体育館改修工事のため、従来とは日程・会場が異なりますので予めご了承下さい。尚、組手の部は神奈川県大会と同時開催となりますので宜しくお願い致します。小・中学生、高校男子組手の部と、型の部は、各選抜大会で出場権を獲得した選手、または前年度全日本大会優勝者、大会事務局推薦者のみが出場可能となっております。各選抜大会における出場権獲得者には、大会当日または大会終了後、各選抜大会主催者より、出場権獲得者に大会要項が配布されます。IBKO の公式サイトからもダウンロード可能です。

敬具

記

1.開 催 日 平成 29 年 4 月 2 日(日) 型の部 ・平成 29 年 10 月 22 日(日) 組手の部

2.会 場 型の部:国立代々木競技場第二体育館 **組手の部:横浜文化体育館(神奈川県大会と同時開催)**

3.ク ラ ス 小学男子・小学女子・中学男子・中学女子
高校男子・一般女子・マスターズ・一般男子 (各階級、体重別)

4.選 抜 大 会

《小・中学生、高校男子組手の部》 ※上級・初級等に分かれている場合上級のみ出場権獲得となります。

- ① 2016 年 9 月 25 日 第 43 回北海道大会 北海道立総合体育館きたえーる 極真北海道 (4 名)
- ② 2016 年 12 月 4 日 第 12 回神奈川県大会 横浜文化体育館 極真神奈川 (2 名)
- ③ 2016 年 12 月 4 日 第 8 回全福井大会 福井県立武道館 極真福井 (4 名)
- ④ 2017 年 5 月 14 日 第 16 回全国 Jr 大会 横浜文化体育館 極真神奈川 (4 名)
- ⑤ 2017 年 5 月 第 6 回北陸新人戦大会 福井県立武道館 極真福井 (2 名)
- ⑥ 2017 年 6 月 第 9 回広島県大会 広島市西区 SC 極真広島 (4 名)
- ⑦ 2017 年 6 月 第 12 回全関東大会 栃木市総合体育館 極真栃木 (4 名)
- ⑧ 2017 年 6 月 第 30 回北海道ウェット制大会 札幌市北区体育館 極真北海道 (2 名)
- ⑨ 2017 年 7 月 2017 東京都大会 江戸川区立総合体育館 極真東京城東 (2 名)
- ⑩ 2017 年 7 月 第 30 回福島県大会組手の部 猪苗代総合体育館 極真福島 (4 名)

《型の部》 ※上級・初級等に分かれている場合上級のみ出場権獲得となります。

- ① 2017 年 1 月 29 日 第 1 回越山杯 新潟市亀田総合体育館武道場 士衛塾 (6 名・6 チーム)
- ② 2017 年 1 月 29 日 2017 冬季南関東型大会 BUMB 東京スポーツ文化館 極真東京神奈川 (4 名・4 チーム)
- ③ 2017 年 2 月 11 日 第 30 回福島県大会型の部 猪苗代総合体育館 極真福島 (6 名・6 チーム)
- ④ 2017 年 2 月 19 日 第 8 回極真空手栃木群馬県本部型大会 真岡市武道館 極真栃木 (6 名・6 チーム)
- ⑤ 2017 年 3 月 5 日 2017 春季南関東型大会 BUMB 東京スポーツ文化館 極真東京神奈川 (3 名・3 チーム)
- ⑥ 2017 年調整中 北海道型大会 札幌市東区体育館 極真北海道 (4 名・4 チーム)
- ⑦ 2017 年調整中 広島県大会型の部 広島市西区 SC 極真広島 (4 名・4 チーム)

*型の試合のみ、全日本出場権既得者が再獲得した場合、次点の選手を繰上げとします。組手の試合は繰上げしません。

*上記の他、前年度全日本大会優勝者にも出場権が与えられます。

*定員に満たない階級があった場合、選抜大会結果等を考慮し大会事務局が推薦者を決定し、出場の意思を確認します。

*2 月 19 日以降の型選抜大会における出場権獲得者は、大会当日に仮申込みをし、翌日、正式申込書を速達で送って下さい。

*7 月開催の組手選抜大会における出場権獲得者は、大会当日に仮申込みをし、翌日、正式申込書を速達で送って下さい。

5.主催・問合せ先 国際武道空手道連盟 全日本大会実行委員会 事務局

〒224-0021 神奈川県横浜市都筑区北山田 1-14-21 極真会館港北道場内

電話 (045)593-3747 FAX 番号 (045)592-4239

公式ホームページ <http://kyokushin-worldkarate.org> (IBKO で検索)

以上

第9回全日本空手道選手権大会（組手の部）

出場権獲得者 出場要項 <小中学生・高校男子>

- 開催日 平成29年10月22日(日) 代々木体育館修復工事の為、神奈川県大会と同時開催
- 開催時間 (小学生の部) 8時15分選手受付/計量・8時45分開会式・9時試合開始 予定
(中学以上の部) 10時選手受付/計量・11時半開会式・12時試合開始 予定
- 会場 横浜文化体育館 神奈川県横浜市中区不老町2-7 tel 045-641-5741
- 入場料 無料
- 競技内容 国際空手道連盟ルールによるトーナメント戦 別紙試合規約参照
- 出場資格 ●別紙の各選抜大会による出場権獲得者 ●前年度全日本大会優勝者
●他(※下段9. ※参照)
- 試合クラス ① 小学1~3年生(男女合同) ② 小学4年生(女子・男子)
③ 小学5~6年生(女子軽量級・女子重量級・男子軽量級・男子重量級)
④ 中学1年生(女子軽量級・女子重量級・男子軽量級・男子重量級)
⑤ 中学2・3年生(女子軽量級・女子重量級・男子軽量級・男子重量級)
⑥ 高校男子(1年軽量級・1年重量級・2-3年軽量級・2-3年重量級) 計25階級
- 申込方法 以下①から②を現金書留にて大会事務局宛に郵送願います。
① 出場申込書(別紙所定用紙)
② 参加費 小・中学生 8,000円 / 高校生男子 10,000円
- 申込締切 平成29年7月8日(土)必着で有効とします。(1次メ切)
※各選抜大会における代表権獲得者の出場メ切は7月8日(土)です。
1次メ切後、定員に満たない階級があった場合のみ、大会事務局で推薦者を決定し、
出場意思を確認します。(2次メ切(最終):7月22日(土))
※組合せは、8月に行う予定。HP発表は9月下旬予定。
- 注意事項 ① 書類不備の場合、無効とさせていただきます。
② 体重別階級の重量級以外は当日計量を行います。主催者が準備する体重計で空手衣着用の上計量し、規定体重の2kgオーバーまで認めます。2kg以上超過は失格。成長期の選手は体重オーバーにならない様、階級選択を慎重に行ってください。
③ 競技中の事故については、応急処置を行いますが、以後の責任は負いませんので、スポーツ安全協会等の傷害保険に必ず加入のこと。また健康保険証を持参して下さい。
④ テーピング類は大会ドクター(救護士)のチェックを受けたもののみ許可します。
⑤ 諸事情により参加不可能となった場合必ず大会事務局まで連絡して下さい。一旦納入した参加費はいかなる理由でも返却いたしません。
⑥ 選手、付添、応援等の方は大会スタッフの指示に必ず従ってください。
⑦ 会場施設の駐車場は利用できませんので公共交通機関をご利用下さい。
⑧ 試合場での飲食等は一切禁止されています。2F観覧席でお願いします。
⑨ 判定に対する抗議は一切認めません。
⑩ 金髪、ピアスなど武道家として相応しくない身なりは禁止です。
⑪ 出場選手の肖像権は主催者に帰属します。出場選手の映像や画像(氏名や住所の一部等も含む)は、主催者発行の広告・出版物、カタログ、ホームページ等に使用することがあります。不都合な方は事前に大会事務局にご連絡下さい。
⑫ 公式ビデオの販売は行いません。各階級決勝戦等をネット動画で配信予定です。ビデオ撮影はセコンド席からも可能です。三脚を使った撮影は禁止です。
⑬ ゼッケンは大会前、各団体代表者宛にまとめて送付します。代表者からゼッケンが渡されない選手が毎年2-3名います。代表の方はご留意願います。
⑭ コーチ・セコンドは2名以内とし、道場のユニフォーム又は公式戦に相応しい服装とします。Gパン不可。セコンド席に設置された、たすきを付けて応援して下さい。
- 主催 IBKO国際武道空手道連盟 全日本大会実行委員会
- 大会事務局 〒224-0021 神奈川県横浜市中区北山田1-14-21 極真会館港北道場内
Tel (045)593-3747 Fax (045)592-4239 メール info@kyokushin-worldkarate.org
- 公式ホームページ <http://kyokushin-worldkarate.org/jp/index.html> IBKOで検索。

※主催者からのメールを受け取る様、@kyokushin-worldkarate.org を受信可能なドメインとして設定して下さい。

試合規約（国際空手道連盟ルール・小学生以下）

1. 審判基準 審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定は、すべて審判長の裁可による。「一本」「技あり」「反則」「場外」「判定」などの場合、5名の審判員のうち3名以上の判断で有効とする。2名以下及び主審のみの判断は認めない。但し、5名の審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。試合の規定時間は以下の通りとする。但し、必要と認められた場合は、審判長の裁量により、あらためて時間を設定することもありうる。大会進行は極力、予定スケジュールに沿わせるが、やむを得ない事態が起きた場合は、審判長と審議委員が協議の上、審判長が変更を指示することができる。
2. 試合時間 ①準決勝まで 本戦1分30秒 → 延長戦1分(マスト)
②決勝戦 本戦1分30秒 → 延長戦1分 → 最終延長戦1分(マスト)
※体重判定はありません。最終延長戦で勝敗を決定します。
3. 防具
- | 階級 | ヘッドガード | 拳サポ | Pグローブ | スネ | ヒザ | 金的・女子アンダー | 女子胸ガード |
|-------|--------|-----|-------|----|-------|-----------|--------|
| 小学生以下 | ○ | ○ | × | ○ | 3年以上○ | ○ | 3年以上○ |
- ※ヘッドガードは主催者が用意するが、JKJO 指定ヘッドガードのみ持込み可とする。その他防具の貸与なし。
※拳サポーターは極真、士衛塾、JKJO のロゴ入りを使用すること。
※ヒザサポ：小学3年以上着用義務。女子胸ガード：小学2年以下禁止、小学3年以上着用義務。全選手、金的ガード、又は女子アンダーガードを着用。ズボンの内側に着用すること。
女子胸ガードは、IBKO 製ディフェン・フェスター、マ・シャル・ルド製 CG32、伊製 L-711、TT-28、又は同等素材・形状のもの。女子アンダーガードは、伊製 SS-6 又は同等素材・形状のもの。
※防具類は全て白の布製を使用すること。皮革製のサポーターは使用不可。
※女子選手のインナーTシャツの色は白限定とします。
※テーピング類は大会ドクター(救護士)のチェックを受けたもののみ許可する。ハードテープ使用不可。
4. 着衣 清潔な空手着を着用し規定のゼッケンを背中中央に貼り付けること。
5. 一本勝ち ①反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより相手を倒したとき、又はダメージにより、相手が泣いたり、戦意喪失した場合。
②技あり2本で合わせ一本勝ちとする。
6. 技あり ①反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより相手の動きが一時的に止まった時、又は大きく崩れた場合、体がくの字になった場合、防戦一方になった場合、足をひきずる様な場合。
②ノーガードで相手に上段の蹴り技がヒットした場合（但し、小学生以下は上段膝蹴り禁止）
③前蹴り・下段蹴り・足掛け技等で相手をきれいに転倒させ、瞬時にタイミングよく下段突きを入れた場合。審判員の判断により、下段突きが無くても技ありとすることもある。
④胴廻し回転蹴りをかわし瞬時にタイミングよく下段突きを決めた場合。
⑤全く同じタイミングに両選手の蹴り技が決まった場合は相打ちとし、両方技ありとしない。
7. 判定 一本勝ち、失格がない場合は主審、副審のうち、過半数の審判の判定で決める。
判定の優先順位は、①技あり ②ダメージ ③有効打 ④積極性 とする。
但し、注意がある場合は、別表「審判判定基準（図解）」の通りとする。
判定が決まらない場合は延長戦を行い、延長戦でも決着しない場合は最終延長(決勝のみ)で決定する。
8. 反則 ①手、肘による顔面、首、のどへの攻撃。 ②金的蹴り、頭突き。
③上段膝蹴り(ヒットした場合、注意が与えられる) ④倒れた相手への攻撃。 ⑤背後からの攻撃。
⑥故意に場外に出ること。 ⑦掌底押し、正拳押し、つかみ、投げ、手掛け、クリンチ。
⑧頭や胸をつけての攻撃。 ⑨技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れ相手に攻撃をさせない)
⑩倒れこむ様な捨て身の蹴り(回転胴廻し蹴り等)は、1試合1回までとし(本戦1回、各延長1回)、それ以上繰り返す場合は反則とみなす。
⑪相手の技を殺す目的で、むやみに相手に体を寄せること。
⑫その他、審判が反則とみなした場合。
⑬反則行為には注意が与えられ、注意4回で失格となる。注意は先に反則を仕掛けた方に与えられる。
⑭悪質な反則の場合は1回だけで、失格もありうる。
9. 減点 ①注意を2回与えられたとき。②悪質な反則を行ったとき。
③審判の判断により、悪質な試合態度とみなされたとき。 ④減点2で失格となる。
10. 失格 ①減点2となったとき。②審判員の指示に従わず、悪質な試合態度とみなされたとき。
「雄叫び」「ガッツポーズ」、相手選手に対する「効いた」「倒せ」等の応援は失格になる可能性があります。
③試合中(主審が試合終了の合図を行う前までに)嘔吐したとき
④出場時刻に遅れたり、出場しないとき。
⑤応援態度が悪質な場合も失格となることがある。
⑥当日の計量により、規定の体重を超えているとき。(空手衣を着用し2kg以上超えた場合失格)
⑦申告体重と計量体重に5kg以上の差がある場合、失格もありえる。
⑧反則により相手が試合続行不能になったとき。
11. その他 判定に対する抗議は一切認めません。

第9回全日本空手道選手権大会

出場申込書 (小学生・中学生・高校生男子組手の部)

開催日：平成 29年10月22日 (日) 場所：横浜文化体育館(神奈川県大会と同時開催)

大会実行委員長 殿

平成 年 月 日

私儀、本大会のルールに従い正々堂々と技を競い合うことをここに誓います。試合中における事故・負傷に対する一切の異議申し立てを致しません。

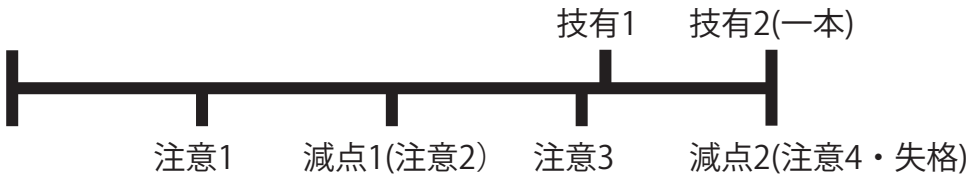
選手の保護者名

印

氏名	ふりがな	性別	学年
		男・女	・小・中・高 年
生年月日	西暦・平成 年 月 日生	年齢	大会当日 才
住所	〒		
連絡先	電話	FAX	
	メール	※大会主催者からのメールを受け取れる様、迷惑メール設定している場合、@kyokushin-worldkarate.org (ドメイン) を受信可能にして下さい。 @	
段級位	段・級	修行年数	年 ヶ月
身長	cm	体重	kg
戦歴	2015-2016年度の全日本・地方大会の入賞歴を記入。		
	年度	主催者名	大会名
		階級	順位
出場権獲得大会名	大会 (位・選抜) / 前年度全日本大会優勝 / 推薦		
出場階級	①小学1年 ②小学2年 ③小学3年 ④小学4年女子 ⑤小学4年男子		
	⑥小学5年女子38kg未満 ⑦小学5年女子38kg以上 ⑧小学5年男子38kg未満 ⑨小学5年男子38kg以上		
	⑩小学6年女子43kg未満 ⑪小学6年女子43kg以上 ⑫小学6年男子43kg未満 ⑬小学6年男子43kg以上		
	⑭中学1年女子47kg未満 ⑮中学1年女子47kg以上 ⑯中学2・3年女子52kg未満 ⑰中学2・3年女子52kg以上		
	⑱中学1年男子50kg未満 ⑲中学1年男子50kg以上 ⑳中学2・3年男子55kg未満 ㉑中学2・3年男子55kg以上		
	㉒高校1年男子60kg未満 ㉓高校1年男子60kg以上 ㉔高校2・3年男子65kg未満 ㉕高校2・3年男子65kg以上		
所属道場	(道場の読み方)		
代表者名	連絡先	電話	FAX
道場住所	〒 セッケンはこちらの住所にまとめてお送りします。		
責任者/事務局メール	※大会主催者からのメールを受け取れる様、迷惑メール設定している場合、@kyokushin-worldkarate.org (ドメイン) を受信可能にして下さい。 @		

- 出場料 小学生・中学生8,000円 高校生男子10,000円
- 1次〆切 7月8日 (土) 選抜による出場権獲得者・前年度優勝者
- 2次〆切 7月22日 (土) 大会事務局推薦者のみ
- 7月開催の選抜大会における出場権獲得者は、大会当日に仮申込みをし、翌日、正式申込書を速達で送って下さい。
- 送付先 〒224-0021 神奈川県横浜市都筑区北山田1-14-21 極真会館港北道場内
国際武道空手道連盟全日本大会実行委員会 tel 045-593-3747 fax 045-592-4239

審判判定基準 (図解)



0	≧ 注意1 ≧ 注意2 ≧ 注意3 > 注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0	>又は= 注意2	注意差2の時は基本的に負けだが、8：2以上の試合内容で引き分けとする。但し最終延長では負け。
0	> 注意3	注意差3の時はどんなに試合内容でリードしていても技有りを取らない限り負けである
0	> 注意4	注意4になった時点で失格
注意1	>又は= 注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8：2以上の試合内容で引き分けとする。但し最終延長では負け。
注意1	> 注意4	注意4になった時点で失格なので相殺されない
注意2	> 注意4	注意4になった時点で失格

0	< 技有 + 注意1 ≧ 技有 + 注意2 ≧ 技有 + 注意3 > 技有 + 注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0	< 技有 + 注意2	注意差2でも技有りがあるので勝ちである
0	<又は= 技有 + 注意3	技有りにより基本的に勝ちだが、8：2以上の試合内容で引き分けとする。但し最終延長では勝ち。
0	> 技有 + 注意4	技有りがあっても注意4になった時点で失格
技有 + 注意1	>又は= 技有 + 注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8：2以上の試合内容で引き分けとする。但し最終延長では負け。
技有 + 注意1	> 技有 + 注意4	注意4になった時点で失格
技有 + 注意2	> 技有 + 注意4	注意4になった時点で失格

横浜文化体育館

〒231-0032
 神奈川県横浜市中区不老町2-7
 TEL 045-641-5741



- 《最寄駅》 JR/横浜市営地下鉄 「関内」駅南口→徒歩約5分
 横浜市営地下鉄 「伊勢佐木長者町」駅2番出口→徒歩約5分
- 《最新幹線駅より》
 JR新横浜駅
 ・地下鉄新横浜駅 (横浜市営地下鉄ブルーライン：17分) →関内駅
 JR東京駅
 ・(JR東海道本線：30分) →横浜駅 (JR京浜東北線：5分) →関内駅
 《羽田空港より》
 ・京急空港線エクスプレス急行：35分 →横浜駅 (JR京浜東北線：5分) →関内駅